

アクションプラン（案）への意見（秋光委員）

0. はじめに

RI（ラジオアイソトープ：放射性同位元素）は、医療分野や工業・農業分野等における活用が可能であり、特に医療分野については、RIを用いた治療の普及を通じ、我が国の医療体制を充実し、もって国民の福祉向上に貢献することが重要である。

（意見）

Tc-99mのように診断用RIについても本専門部会で活発に議論しておりますので、「診断・治療」と記載しては如何でしょうか？

3. アクションプラン

(1) 重要ラジオアイソトープの国内製造・安定供給に向けた取組の推進

（意見）

SPECT核種、 α 線内服療法については十分に記述いただいておりますが、PET核種やベータ線放出核種については未記載です。例えば、「その他の重要核種」という項目をつくり、「Lu-177等のベータ線放出核種、Ga-68、Zr-89、Cu-64などのPET核種についても重要アイソトープとして国内製造・安定供給の体制を構築する必要がある。」ことを記載してはいかがでしょうか？

アスタチン-211は、我が国における基礎研究の成果が世界をリードしており、我が国の「強み」として世界に貢献することができる可能性のあるラジオアイソトープである。

（意見）

「はじめに」の項目で「現在は輸入に依存している医療用ラジオアイソトープについて、国産化を実現するために・・・をとりまとめたところである」と記述されていますが、アスタチン-211は輸入されるRIでは無いため、一見、矛盾する記載になっているように感じます。たとえば、「はじめに」の項目の記述を「現在は輸入に依存している医療用ラジオアイソトープおよび重要ラジオアイソトープの国産化を実現するために・・・」と記述してはいかがでしょうか？

(4) ラジオアイソトープ製造・利用のための基盤やネットワークの強化

②取組の方向性

<RIの製造・利用を担う人材育成について>

- 大学に多数存在する小規模施設の維持が困難な状況にある中、地域ごとにラジオアイソトープ関連施設の拠点を位置付け、教育のための機能を充実させていくことも有効な手段と考えられる。

(意見)

大学における教育は研究活動と一体的にすすめますので、「教育研究のための機能」と改訂をお願いします。

③政府による具体的取組

<RIの製造・利用を担う人材育成について>

- 加速器施設や原子炉を含めた複数の施設間での人材交流の連携・協力の在り方を検討する。 【文科省】

(意見)

加速器と原子炉はRI製造の現場として重要ですが、同時に、RI利用の現場として大学等の放射線取扱施設も重要です。そのため、「加速器施設、原子炉、および大学等の放射線取扱施設などの複数の施設間」としてはいかがでしょうか？また、単に連携協力を検討するだけでは現有の教育・職員に負担をかけるだけですので、研究費配分の仕組みを是非ともご検討ください。また、大学等の放射線取扱施設は全国的に老朽化しており、法令遵守の担保および安全な教育研究環境の確保の観点から、大学等の放射線取扱施設の計画的な施設更新計画を文部科学省様が政策立案、実行するようにお願い致します。